

## 賛助会員サービスのご案内

### 「月例研究会」へのご招待



エネ総研の研究者あるいは外部の専門家が講師を務め、調査研究の成果や政策の動向を含むエネルギー全般に関する最新情報をもとにした講演会を、年 10 回程度開催しています。

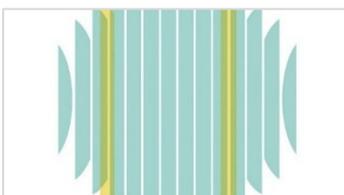
賛助会員の皆様は月例研究会に無料でご参加いただけます。講演資料のダウンロードも可能です。

### 「IAE Newsletter」の配信



エネ総研の最新情報や最新の国内外のエネルギー技術情報を毎月お送りしています。主な内容は、エネ総研の活動報告、外部発表・講演資料、研究会情報、OECD/NEA月間ニュース、専門家インタビュー記事(エネルギーの新潮流)などです。

### 「季報 エネルギー総合工学」の送付



調査研究の報告、政策動向を含むエネルギー技術に関する最新情報を広く紹介するエネ総研の機関誌「季報エネルギー総合工学」を、1月、4月、7月、10月の年4回お送します。発行直後に賛助会員専用サイト ETIP からダウンロードすることも可能です。

### 「ETIP(エネルギー技術情報プラットフォーム)」のご利用



賛助会員専用サイト ETIP では、エネ総研の調査研究レポート、研究者による外部発表・講演資料、機関誌「季報エネルギー総合工学」や過去の月例研究会講演資料など、さまざまな情報を提供しています。

## 「賛助会員会議」「交流会」へのご招待



事業活動の報告などを行う「賛助会員会議」を毎年秋に開催しています。また同日開催される「エネルギー総合工学シンポジウム」終了後に会員の皆様同士のネットワーキングを目的とした「交流会(無料)」も開催しています。

## 「エネルギー総合工学シンポジウム」への優先ご招待



エネ総研では、毎年、最新のエネルギー技術をテーマに、知見の高い講演者を集めて「エネルギー総合工学シンポジウム」を、会場とウェブのハイブリッドで開催しています。

「シンポジウム」は一般公開されますが、賛助会員の皆様は、優先的にご参加いただけます。

## 個別「研究会」の年会費の割引



エネ総研ではさまざまな個別の研究会・勉強会を開催しています。

賛助会員の皆様には、通常年会費からの割引がございます。現在の研究会は以下のとおりです。

- 次世代電力ネットワーク(APNet)研究会会費(賛助会員の場合):  
22万円(非会員会費:44万円)
- ACC技術研究会会費(賛助会員の場合):  
(Society of Anthropogenic Carbon Cycle Technology)  
20万円(非会員会費:30万円)
- 太陽熱・蓄熱技術(STE)研究会会費(賛助会員の場合):  
17万円(非会員会費:25万円)

## 賛助会員 年会費

年会費: 一口40万円